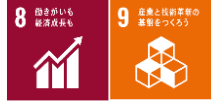


「京銀ネクストファンド」第1号案件への投資について ～お客さまの事業承継課題を解決！～



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、取引先企業（関西圏のメーカー、以下、対象会社）に対して、「京銀ネクストファンド」による出資を行い、対象会社の事業承継課題を解決しましたのでお知らせいたします。なお、本件は「京銀ネクストファンド」における第1号案件となります。

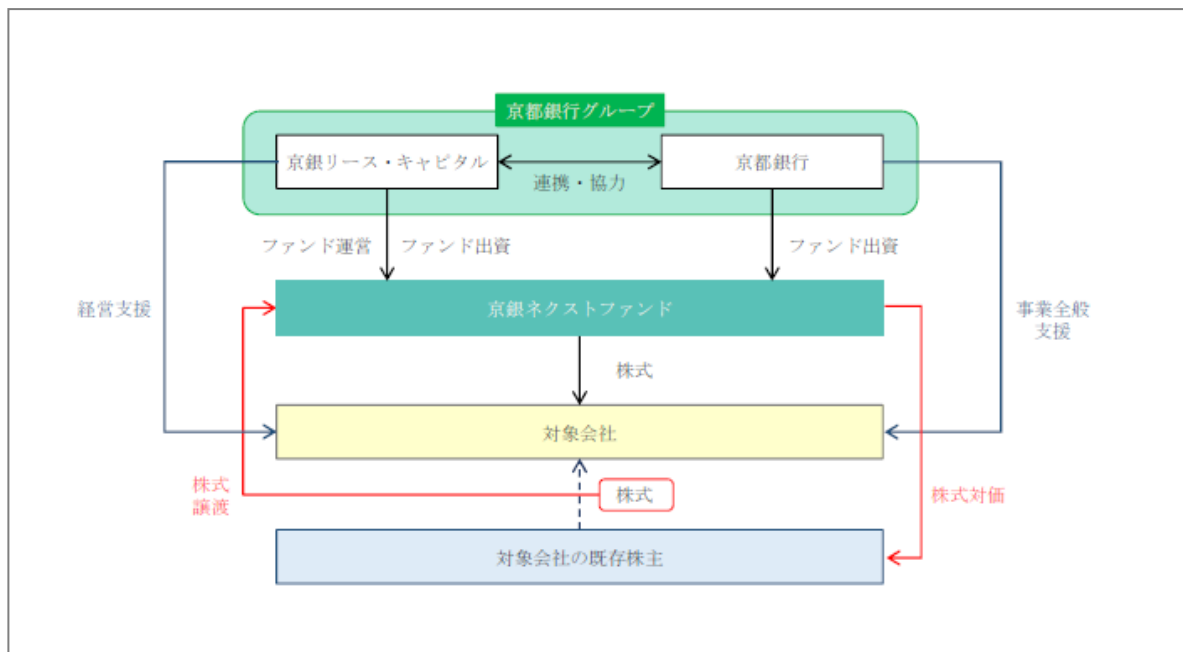
記

1. 本件概要

京都銀行がグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役 竹中 伸一）と2021年3月に設立した「京銀Next Stage 2021ファンド投資事業有限責任組合（略称：京銀ネクストファンド）」が対象会社の全株式を取得しました。

当行グループは対象会社の社長とともに事業拡大と経営管理体制強化に取り組みます。今後、外部からの経営人材招聘や、京銀リース・キャピタルからの役員派遣などによる経営支援を通じて、対象会社の企業価値向上に努めてまいります。

スキーム図



2. 本件経緯

対象会社の社長は後継者に関する課題を抱える中、自社の永続的発展を実現するため、順調に拡大を続ける業績に即した事業基盤を確立する手段として、M&Aを検討してきました。

法人総合コンサルティング部は、譲渡先の選定にあたり、「京銀ネクストファンド」を紹介。京都銀行グループの経営支援と事業全般の支援を通じた事業基盤の強化について、対象会社の社長より賛同を得たことから、京都銀行グループが持つ信用力とネットワークの強みを活用できる当該ファンドでの取り組みとなりました。

3. 京都銀行の取組

当行では、取引先の事業継続や雇用維持、事業発展に際して、円滑な事業承継の支援を積極的に行っています。近年では、多様化する取引先の課題に、様々な解決策でもってお応えしております。

<ご参考>

京銀ネクストファンドの概要

名 称	京銀 Next Stage 2021ファンド投資事業有限責任組合 (略称：京銀ネクストファンド)
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な事業承継の支援による、取引先の事業継続や雇用維持、事業発展 ・投資後の経営支援による、取引先の企業価値の向上 ・上記過程における、経営者や経営幹部、専門的な知識を有する人材等の紹介や雇用支援
投資対象	当行取引先のうち、後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出 資 者	無限責任組合員 (GP)：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社 京都銀行
ファンド総額	30億円
当行出資額	29億70百万円
設 立	2021年3月16日
存続期間	10年（ただし、合意により2年間の延長可能）

以 上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

